

「燃料費調整制度」の概要

弊社では「ガス料金の透明化」を目的として、すでに都市ガス会社、電力会社や一部のLPガス会社でも採用され、幅広くお客様に知られている「燃料費調整制度」を平成27年3月度検針分より導入致します。

①燃料費調整制度とは

毎月値動きを伴うLPガス輸入価格（CP価格）と為替レート（TTS）の変動を「速やかにガス料金に反映させるしくみ」です。

②燃料費調整額を算出する仕組み

弊社の燃料費調整額は、以下の算式に基づいて算出しております。

$$\text{燃料費調整額 (円 / m}^3 \cdot \text{税抜)} = (\text{原料価格} - \text{基準原料価格}) \div 1,000 \div 0.482$$

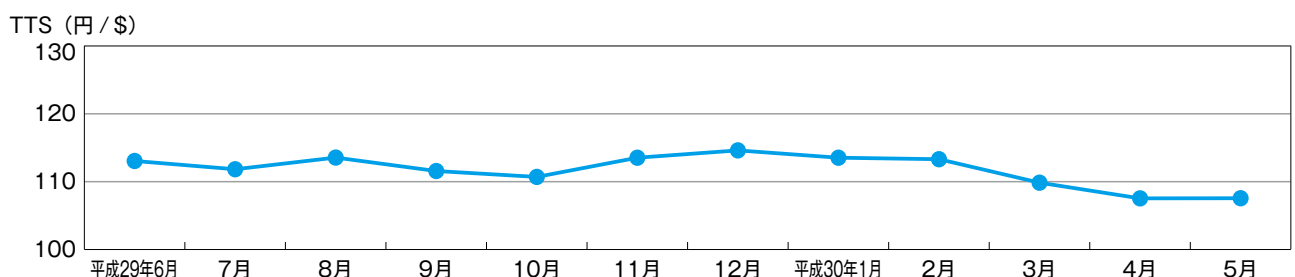
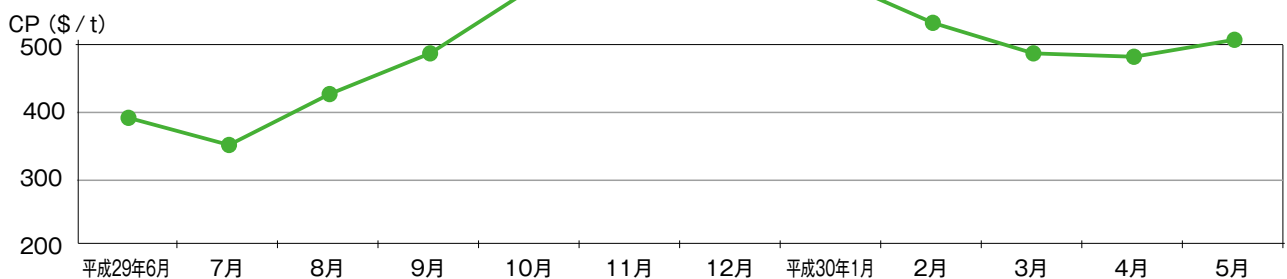
- ◎原料価格 (円 / t) : 当月CP×為替レート (TTS)
- ◎基準原料価格 (円 / t) : 平成27年1月の原料価格 50,907円
- ◎0.482 : 重量単位 (kg) から体積単位 (m³) に変換するための産気率
- ◎LPガス輸出価格 (CP、\$ / t) : サウジアラビアの国営会社サウジアラムコ社からの通告価格
- ◎為替レート (TTS、円 / \$) : CP採用月の前月21日～当月20日の対顧客電信売相場の平均値

③調整頻度および調整単価

調整は毎月行い、調整額が小数点第二位以下の場合は切捨てし、請求時の1円以下は四捨五入となります。

燃料費調整額算出データ

	平成27年1月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年1月	2月	3月	4月	5月
CP (\$ / t)	425	385	345	420	480	575	575	590	590	525	480	475	500
TTS (円 / \$)	119.78	113.03	111.83	113.55	111.57	110.70	113.53	114.61	113.53	113.31	109.85	107.54	107.56



5月の燃料費調整額

燃料調整額は、+5.96円(税抜)です。

平成30年6月度検針分の燃料費調整額 (基準原料価格との増減)

燃料費調整額 (円/m³・税抜)

= (53,780(円/t) - 50,907(円/t)) ÷ 1,000 ÷ 0.482

= 5.96 (円/m³・税抜)

燃料費調整額の算出について

従量料金への 適用	当月CP (\$/t)	為替レート TTS (円/\$)	当月原料価格 (円/t)	基準原料価格 (円/t)	燃料費調整額 税抜 (円/m ³)
平成29年5月	385	111.52	42,935	50,907	-16.53
平成29年6月	385	113.05	43,524	50,907	-15.31
平成29年7月	345	111.83	38,581	50,907	-25.57
平成29年8月	420	113.55	47,691	50,907	-6.67
平成29年9月	480	111.57	53,553	50,907	+5.49
平成29年10月	575	110.70	63,652	50,907	+26.44
平成29年11月	575	113.53	65,279	50,907	+29.81
平成29年12月	590	114.61	67,619	50,907	+34.67
平成30年1月	590	113.53	66,982	50,907	+33.35
平成30年2月	525	113.31	59,487	50,907	+17.80
平成30年3月	480	109.85	52,728	50,907	+3.77
平成30年4月	475	107.54	51,081	50,907	+0.36
平成30年5月	500	107.56	53,780	50,907	+5.96

液化石油ガス市況調査

(平成29年10月末現在)

10月単独集計/単位:円(税込)

ガス使用量	5m ³	10m ³	20m ³	50m ³
当社平均	4,276	6,642	11,196	23,639
三重平均	4,533	7,041	11,773	24,346
全国平均	4,773	7,600	12,916	27,410